

2024年3月期 上期決算説明資料

レシップホールディングス株式会社

2023年12月12日

Agenda

01

2024年3月期 上期業績の概要

P3~P14

02

2024年3月期 通期業績予想・配当の状況

P16~P18

03

中期経営計画「CN2023」の取組状況

P20~P25

【ご参考資料】:P27~P32

- 会社概要・事業内容
- 主な経営指標の推移
- 年間業績の推移
- 四半期別の業績推移

2024年3月期: 上期業績の要約

前年比

売上高



増収

損益面



増益



輸送機器

Transport Equipment

- バス事業者の設備投資意欲が回復。
- バス市場では、ICカードリーダーライタやカラーLED式行先表示器などの売上が増加。
- 北米向けLED灯具も引き続き売上計上。
- 損益面は、増収と価格改定効果により、利益改善。

増収



産業機器

(エネルギーマネジメントシステム)

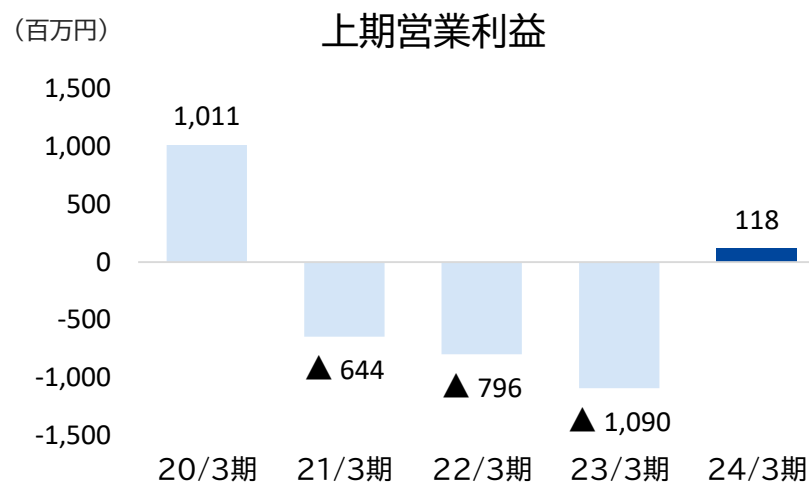
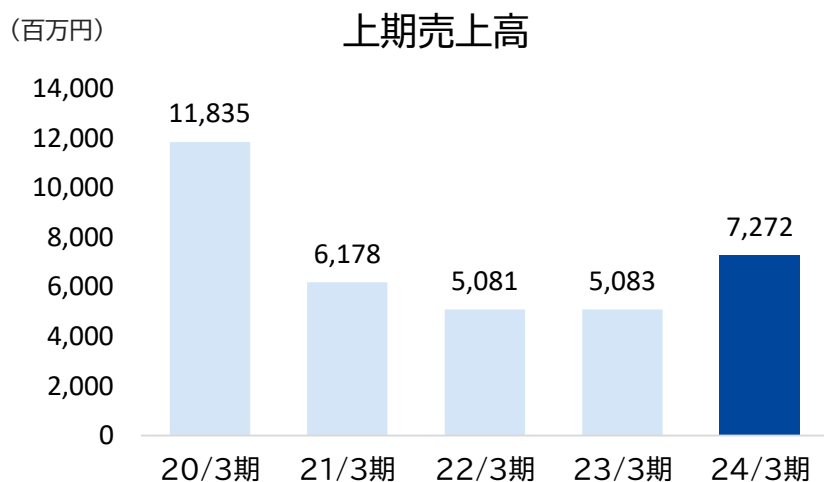
Industrial Equipment
(Energy Management System)

- 物流市場の活況により、バッテリー式フォークリフト用充電器の売上が底堅く推移。
- EMS市場も安定した売上を確保。
- 損益面は、価格改定効果による、黒字化が継続。

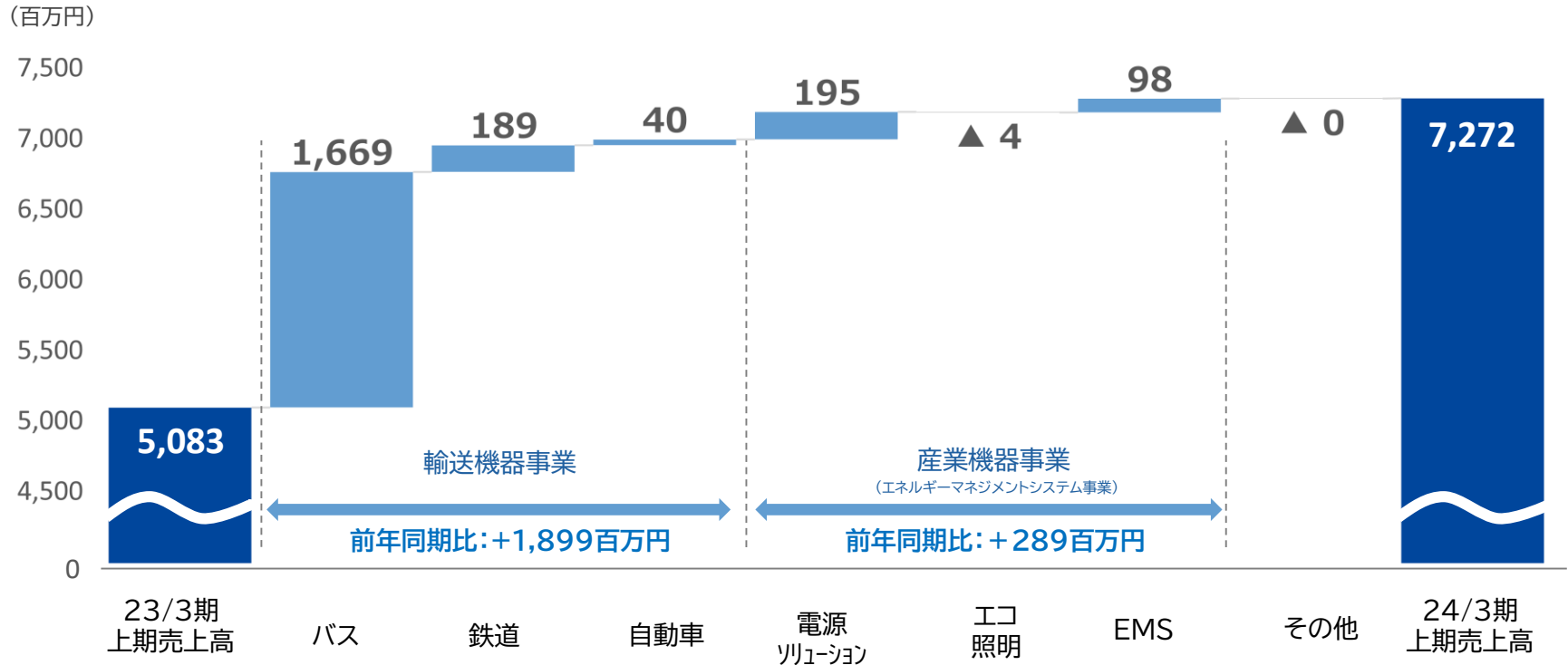
増収

2024年3月期:上期業績の要約

連結業績	2023年3月期 上期		2024年3月期 上期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	5,083	100.0%	7,272	100.0%	+2,188	43.0%
売上総利益	895	17.6%	2,190	30.1%	+1,295	144.7%
営業利益	▲1,090	▲21.5%	118	1.6%	+1,209	-
経常利益	▲774	▲15.2%	434	6.0%	+1,208	-
当期純利益	▲494	▲9.7%	246	3.4%	+740	-

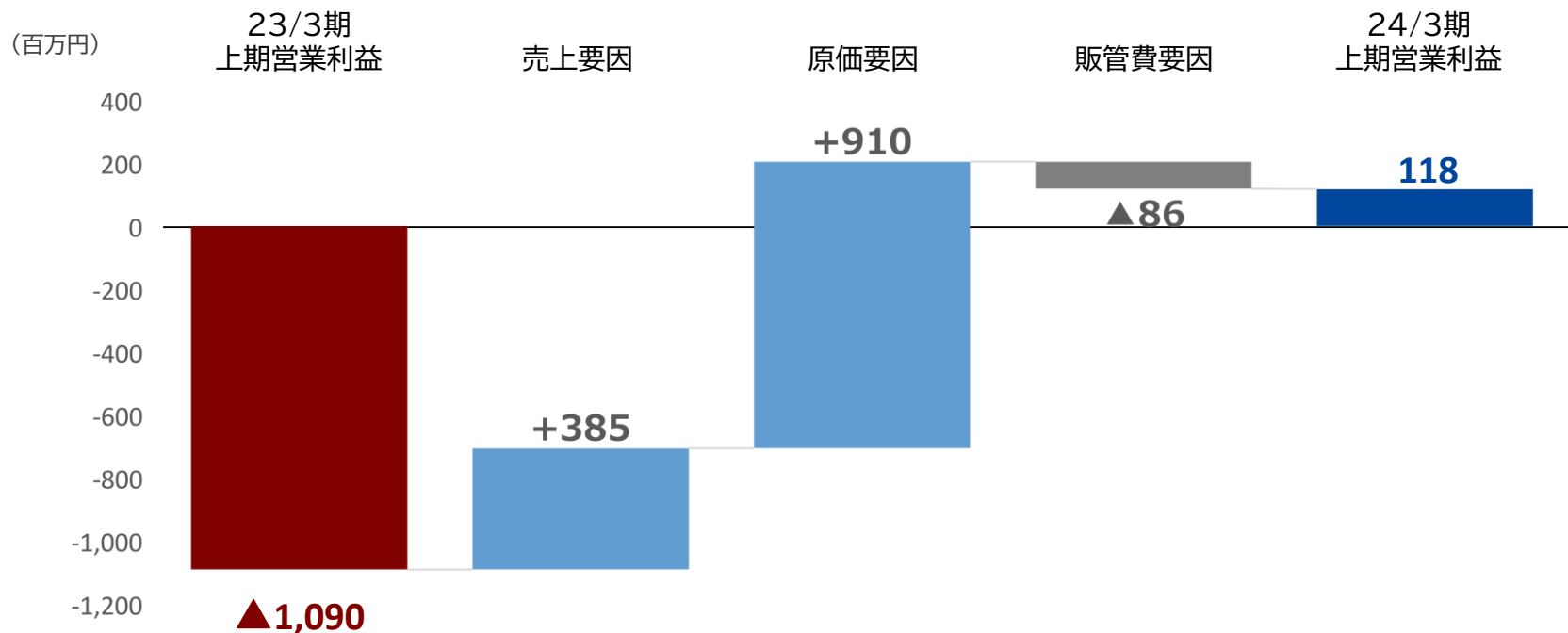


2024年3月期: 上期 売上高の増減要因



- 輸送機器事業、産業機器事業ともに売上が増加。
- バス市場ではバス事業者の設備投資意欲の回復傾向に伴い増収。
- 電源ソリューション事業ではフォークリフト用充電器の売上が伸長。価格改定も増収に寄与。

2024年3月期:上期 営業利益の増減要因



- 売上要因 : 前年同期比+43.0%の増収。
- 原価要因 : 価格改定効果、商品構成の変化等により良化。
- 販管費要因 : 試験研究費、事務用経費、交通費等が増加。

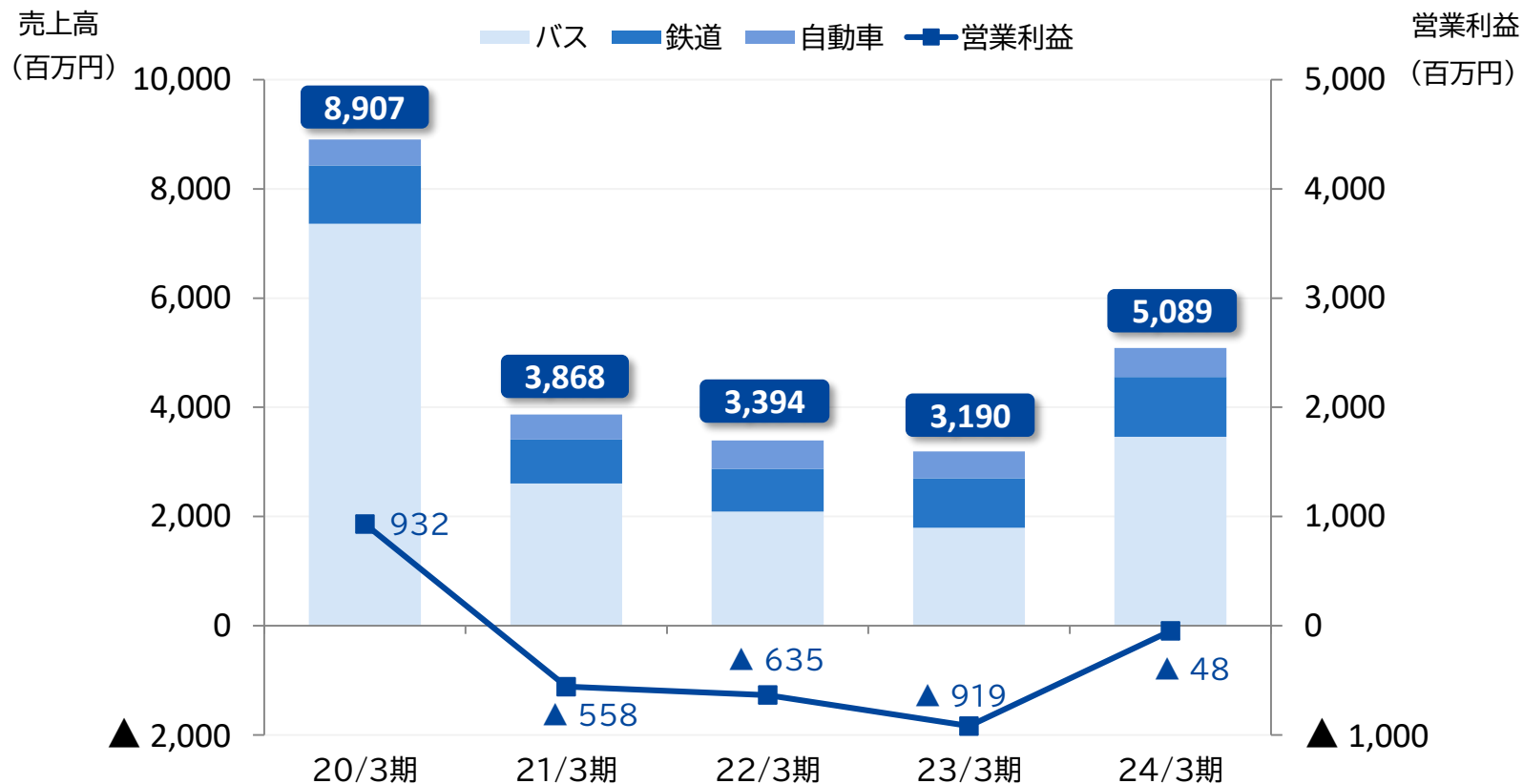
2024年3月期:上期セグメント別業績

売上高	2023年3月期 上期		2024年3月期 上期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
輸送機器事業	3,190	62.8%	5,089	70.0%	+1,899	+59.5%
産業機器事業 (エネルギー・マネジメントシステム事業)	1,874	36.9%	2,163	29.7%	+289	15.4%
その他事業	18	0.4%	18	0.2%	▲0.1	▲1.0%
連結売上高	5,083	100.0%	7,272	100.0%	+2,188	43.00%

営業利益	2023年3月期 上期		2024年3月期 上期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
輸送機器事業	▲919	86.6%	▲48	▲31.9%	+870	-
産業機器事業 (エネルギー・マネジメントシステム事業)	▲147	13.9%	195	129.4%	+342	-
その他事業	4.9	▲0.5%	3.7	2.5%	▲1.1	▲23.5%
計	▲1,061	100.0%	150	100.0%	+1,211	-
消去・全社	▲28	-	▲31	-	+3.0	-
連結営業利益	▲1,090	-	118	-	1,209	-

輸送機器事業：上期業績

上期売上高・営業利益の推移



- 売上高 : 前年同期比 + 18億99百万円 +59.5%
- 営業利益 : 前年同期比 + 8億70百万円

※ 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

輸送機器事業：上期業績



バス市場

3,461 百万円 (+93.2%)

前年同期比：+16億69百万円

- ◆ 移動需要の回復により、バス事業者の設備投資意欲が回復。
- ◆ ICカードリーダライタ、カラーLED式行先表示器などの売上が増加。
- ◆ カリフォルニア州バス事業者向け運賃收受システムの売上計上も増収に寄与。

鉄道市場

1,095 百万円(+20.9%)

前年同期比：+1億89百万円

- ◆ 北米におけるニューヨーク市地下鉄に係る製品の納入が進んだことにより、列車用LED灯具の売上が増加。
- ◆ 鉄道向け新札対応の売上也増加。

自動車市場

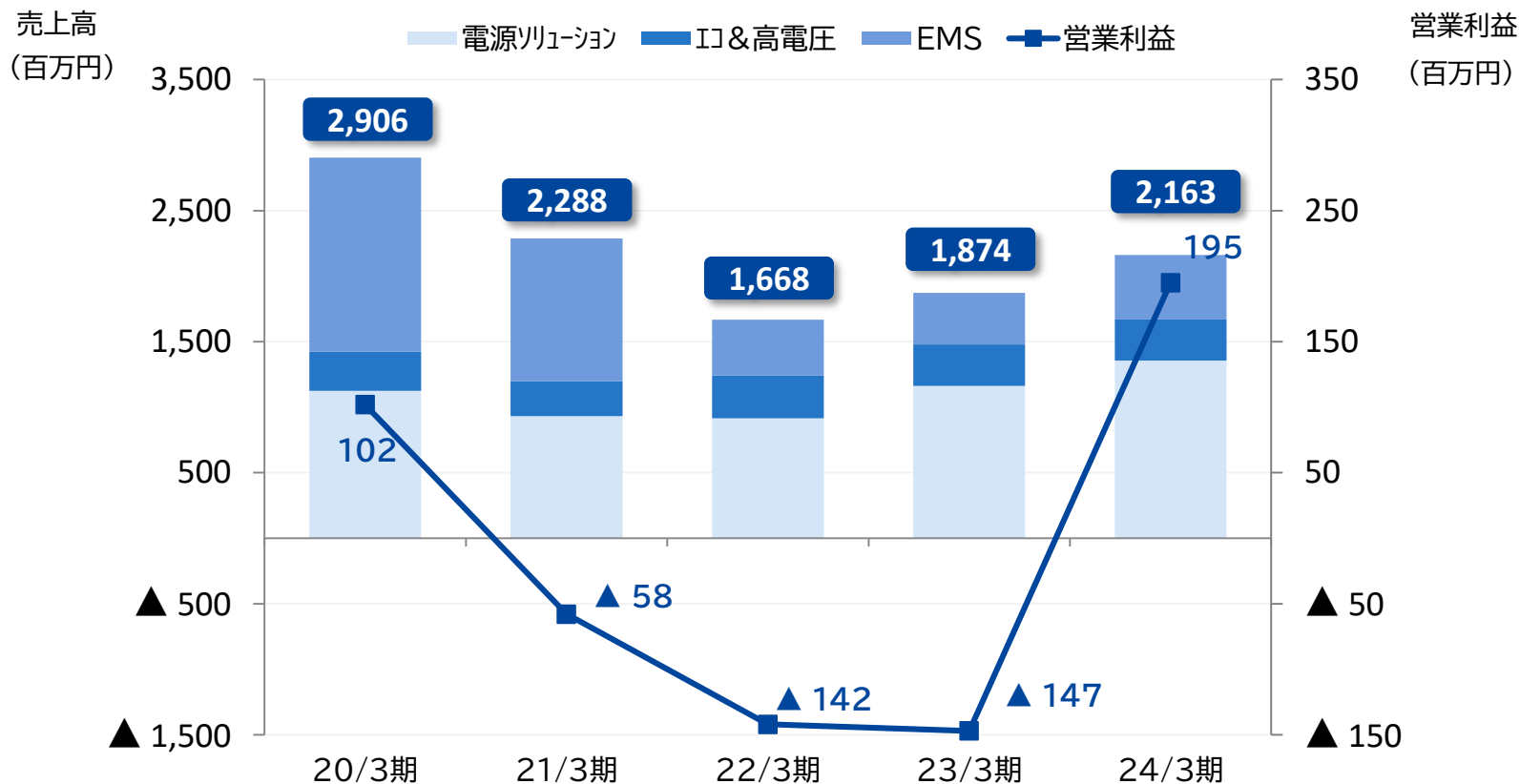
532 百万円 (+8.2%)

前年同期比：+40百万円

- ◆ 自動車用LED灯具の売上が増加。

産業機器事業(エネルギー管理システム事業)：上期業績

上期売上高・営業利益の推移



■ 売上高 :前年同期比 + 2億89百万円 +15.4%

■ 営業利益:前年同期比 + 3億42百万円

※ 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

産業機器事業(エネルギーマネジメントシステム事業): 上期業績



電源ソリューション市場 **1,356**百万円 (+16.8%)

前年同期比: +1億95百万円

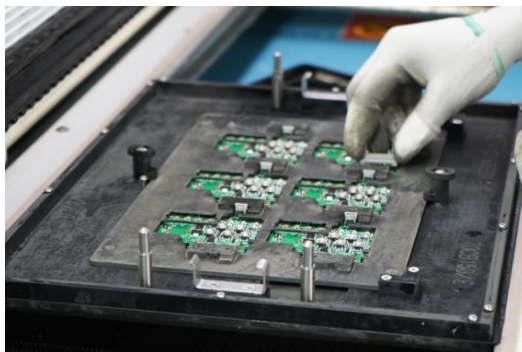
- ◆ 物流市場の活況に伴うフォークリフトの安定的な需要が続き、バッテリー式フォークリフト用充電器の売上が堅調に推移。
- ◆ 材料価格の値上がりを踏まえた価格の改定交渉の成果も増収に寄与。



工照明・高電圧ソリューション市場 **313**百万円 (▲1.5%)

前年同期比: ▲4百万円

- ◆ 燃烧器具用変圧器などの売上が減少。



EMS市場 **493**百万円 (+24.9%)

前年同期比: +98百万円

- ◆ 産業機器向け基板実装売上が増加。

連結損益計算書

【連結P/L】	2023年3月期 上期		2024年3月期 上期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	5,083	100.0	7,272	100.0	+2,188	
売上原価	4,188	82.4	5,081	69.9	+893	
売上総利益	895	17.6	2,190	30.1	+1,295	
販売管理費	1,985	39.1	2,071	28.5	+86	試験研究費: +41百万円 事務用経費: +27百万円 交通費 : +26百万円 修繕費 : +12百万円 給料及び賞与・賞与引当金繰入・法定福利費: ▲21百万円
営業利益	▲1,090	▲21.4	118	1.6	+1,209	
営業外収益	332	6.5	335	4.6	+3	為替差益: +5百万円
営業外費用	16	0.3	20	0.2	+3	雑損失 : +1百万円 支払利息; +1百万円
経常利益	▲774	▲15.2	434	6.0	▲1	
特別利益	-	-	-	-	-	
特別損失	0	0.0	9	0.1	+9	減損損失: +9百万円 等
税金等調整前純利益	▲774	▲15.2	424	5.8	+1,199	
法人税等合計	▲280	▲5.5	177	2.4	+458	
当期純利益	▲494	▲9.7	246	3.4	+740	

連結貸借対照表

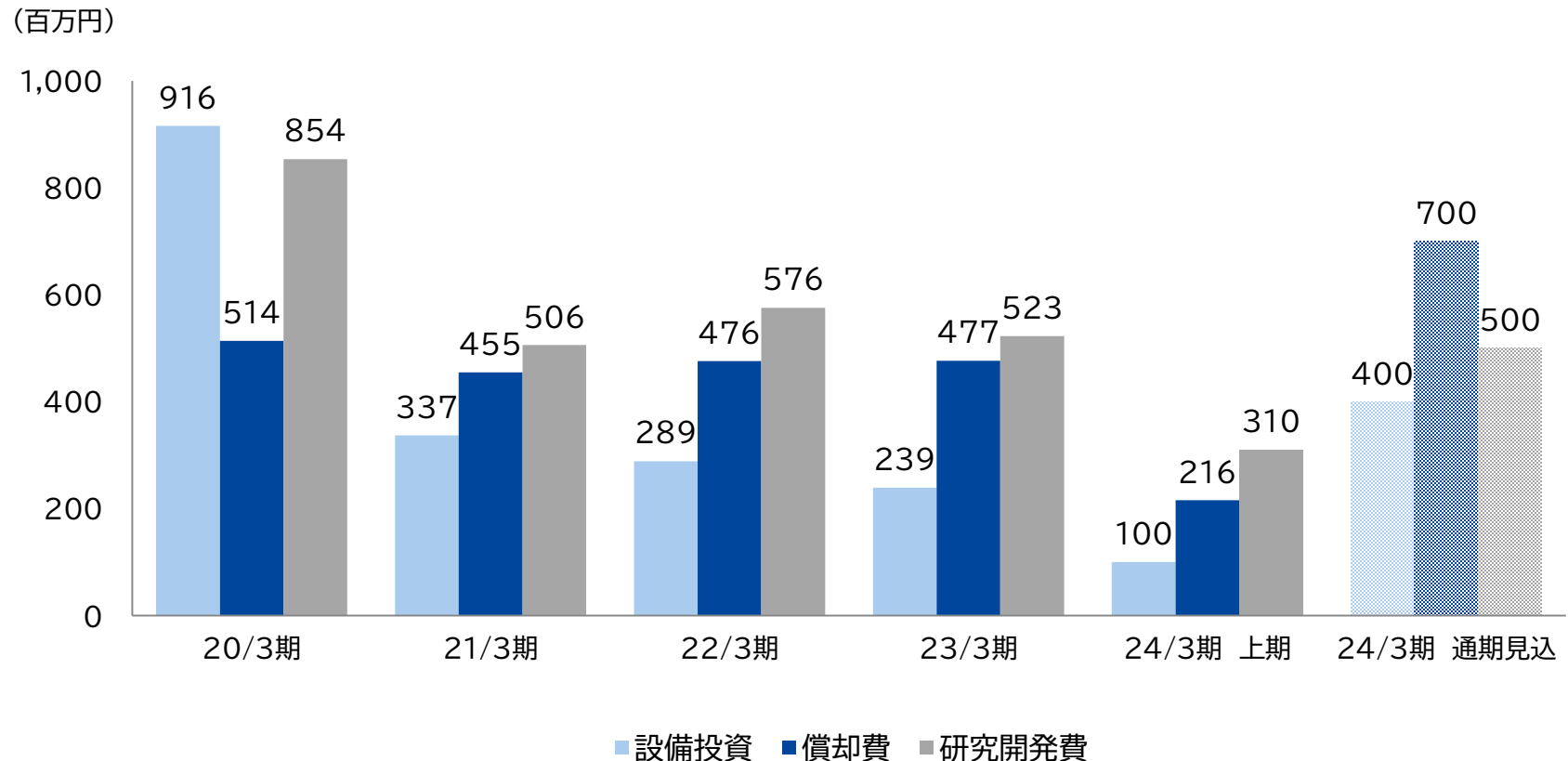
【連結B/S】	2023年3月期 期末		2024年3月期 上期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
流動資産	11,826	79.6	12,995	81.5	+1,169	商品及び製品 :+ 988百万円 原材料及び貯蔵品 :+ 945百万円 仕掛品 :+ 277百万円 受取手形及び売掛金 :▲ 736百万円 現金及び預金 :▲ 533百万円
固定資産	3,030	20.4	2,950	18.5	▲79	有形固定資産 :▲ 63百万円 無形固定資産 :▲ 59百万円 投資その他の資産 :+ 43百万円
資産合計	14,856	100.0	15,946	100.0	+1,089	
流動負債	9,106	61.3	10,469	65.7	+1,363	電子記録債務 :+ 553百万円 短期借入金 :+ 354百万円 買掛金 :+ 286百万円 未払法人税等 :+ 182百万円 未払金 :▲ 50百万円 前受金 :▲ 36百万円
固定負債	1,061	7.1	780	4.9	▲280	長期借入金 :▲ 238百万円 リース債務(固定) :▲ 41百万円
負債合計	10,167	68.4	11,250	70.6	+1,082	
純資産合計	4,688	31.6	4,695	29.4	+7	株主資本 :+217百万円 評価・換算差額 :▲210百万円
負債・純資産合計	14,856	100.0	15,946	100.0	+1,089	

研究開発費、設備投資、償却費の推移

24/3期 上期実績

■設備投資 建設仮勘定、工具器具備品、ソフトウェア、金型、機械及び装置 等

■研究開発費 キャッシュレス対応、デジタルサイネージシステムの開発 等



Agenda

01

2024年3月期 上期業績の概要

P3~P14

02

2024年3月期 通期業績予想・配当の状況

P16~P18

03

中期経営計画「CN2023」の取組状況

P20~P25

【ご参考資料】:P27~P32

- 会社概要・事業内容
- 主な経営指標の推移
- 年間業績の推移
- 四半期別の業績推移

2024年3月期:通期業績予想

● 業績予想は大幅に増収増益の見通し、前回発表予想より上方修正

(単位:百万円)

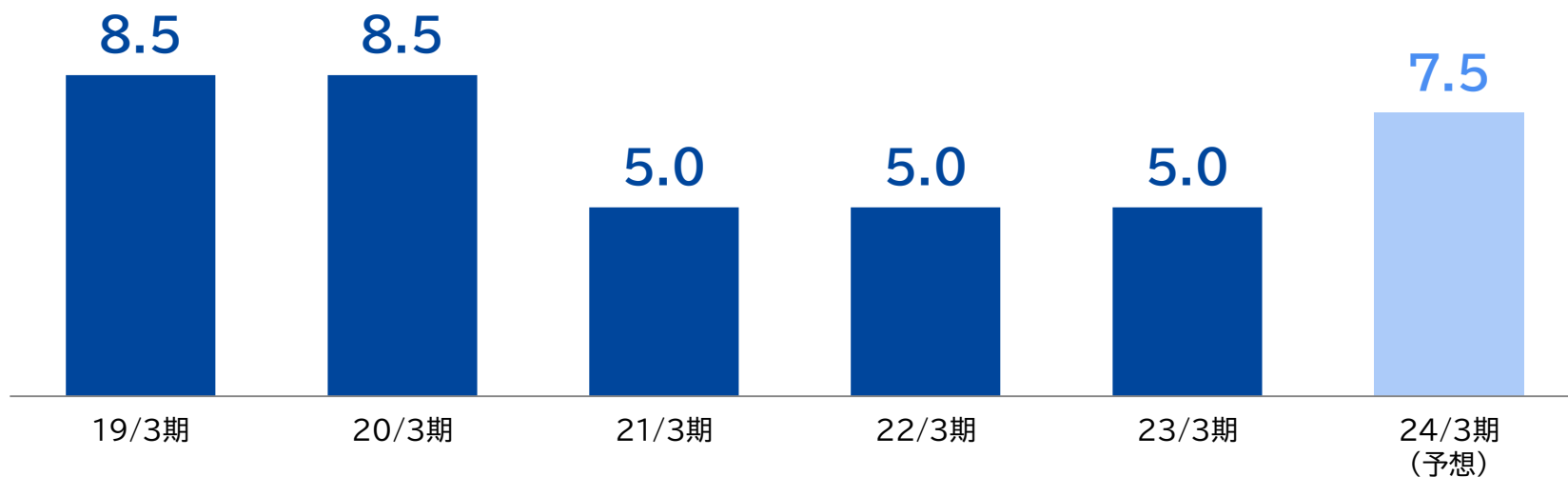
連結業績	2024年3月期 通期業績予想						2023年3月期 通期	
	修正前		修正後				(ご参考)	
	予想	構成比	予想	構成比	増減額	増減率	実績	構成比
売上高	19,000	100.0%	20,000	100.0%	+1,000	+5.3%	14,253	100.0%
営業利益	1,000	5.3%	1,500	7.5%	+500	+50.0%	▲310	▲2.2%
経常利益	950	5.0%	1,800	9.0%	+850	+89.5%	▲207	▲1.5%
当期純利益	450	2.4%	1,100	5.5%	+650	+144.4%	▲249	▲1.8%

主な修正理由

- ・ バス市場を中心に、当初想定を上回る水準で設備投資意欲が回復。
運賃箱、ICカードリーダー、車内液晶表示器などバス関連製品全体の売上が増加。
- ・ 価格改定の効果も増収・利益改善に寄与。

2024年3月期:配当の状況

- 業績回復を背景に、配当予想7円50銭を計画



- 2023年度予想 1株あたり7.5円(前期より+2円増配)
- 株主の皆様への安定的な利益還元を目指す

トピックス — 新紙幣対応

2024年7月に、20年ぶりの新紙幣発行が予定されている。

全国規模で、新紙幣に対応するための関連売上が増加する見通し。

需要が集中することから、供給面での対応を進める。

■新紙幣イメージ

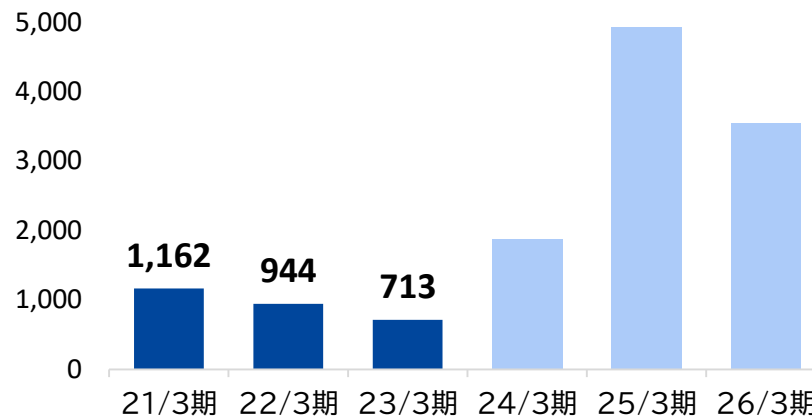


(参考)財務省

▶ 売上計上の見通し

- 2024年3月期下期:
⇒ 運賃箱改造・ソフト改修を中心に
需要増加見込み
- 2025年3月期～2026年3月期:
⇒ 運賃箱の更新を中心に需要増加見込み

運賃箱 販売台数見込



Agenda

01

2024年3月期 上期業績の概要

P3~P14

02

2024年3月期 通期業績予想・配当の状況

P16~P18

03

中期経営計画「CN2023」の取組状況

P20~P25

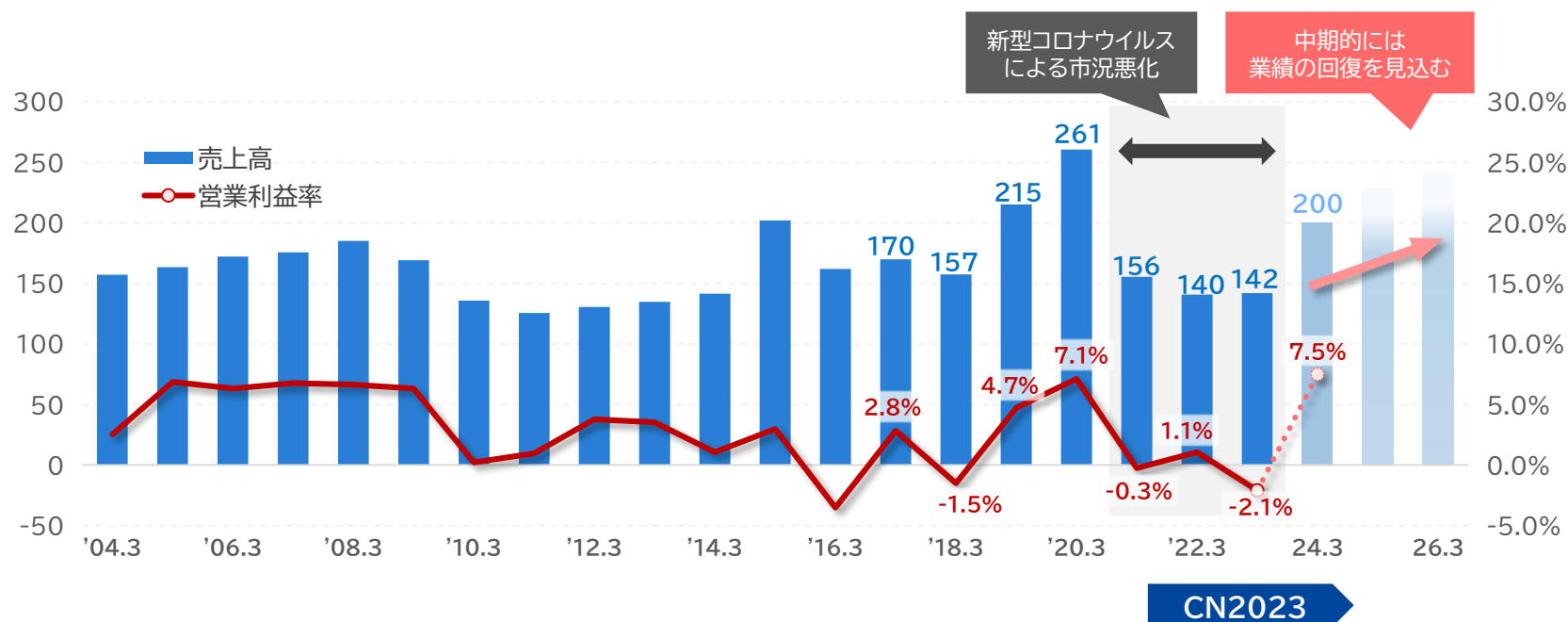
【ご参考資料】:P27~P32

- 会社概要・事業内容
- 主な経営指標の推移
- 年間業績の推移
- 四半期別の業績推移

中期経営計画「CN2023」について

コロナによる影響が直撃し、売上・利益ともに厳しい状況が続いた。
設備投資意欲の回復、新紙幣関連売上により、直近24/3期では計画達成見込み。

	CN目標	22/3期		23/3期		24/3期	
		実績		実績		予想	
売上高	200億円	140億円	×	142億円	×	200億円	○
営業利益	5%	1.1%	×	▲3.2%	×	7.5%	○
ROE	8%	1.1%	×	—	×	約23%	○



海外・国内ビジネスの新たな融合と広がり

北米バス市場における大口受注の獲得により、本格展開へ

■ 北米AFC事業の歩み

当社は北米に運賃収受システムを納入している唯一の日本企業です。

2008年 APTA（アメリカ公共交通機関協会）主催の展示会に出展

2010年 LECIP INC. 設立

導入実績

2016年 C-TRAN : Clark County Public Transportation Benefit Area

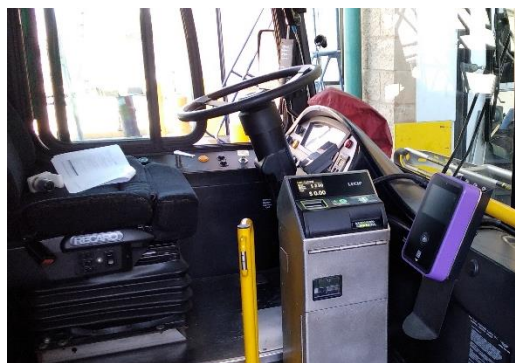
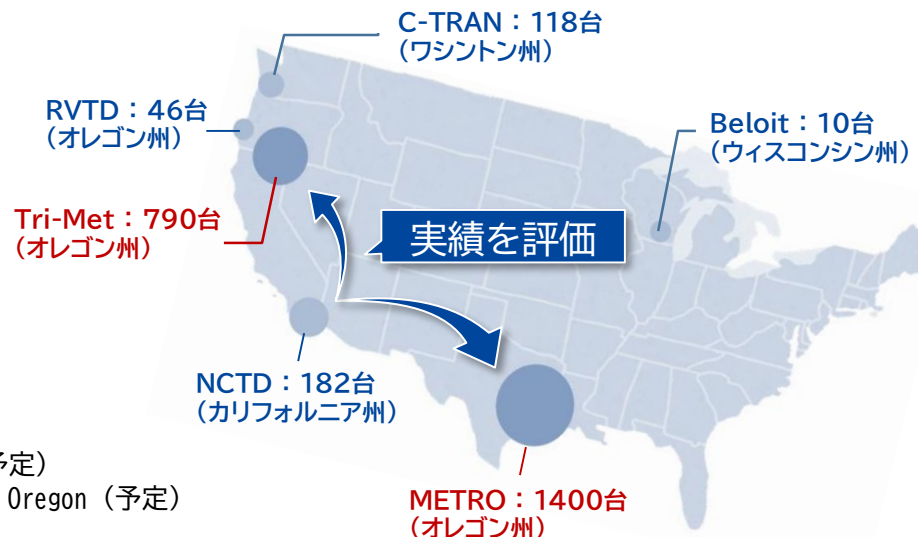
2018年 RVTD : Rogue Valley Transportation District

2019年 Beloit : Beloit transit System

2023年 NCTD : North County Transit District

2024年 METRO : Metropolitan Transit Authority of Harris County (予定)

2025年 Tri-Met : Tri-County Metropolitan Transportation District of Oregon (予定)



NCTD様での導入事例

米国の公共交通は全て入札によって運営されているため、実績づくりが重要。



2023年3月に納入したNCTDの実績を契機に、大口受注を続けて獲得。

米国AFC(運賃收受システム)市場での戦略

2019年9月:現金収受に特化したシンプルな新型運賃箱を市場投入。

- ✓ 現金需要は底堅く推移する見通し
- ✓ 米国で一般に流通する運賃箱は多機能型
- ✓ 運賃箱と別の決済端末を併用するケースも多い

⇒ 現金の収受に特化し、競合との差別化を図る

多機能型
北米向け運賃箱
(第1世代)



ハイスパック・
高価・複雑

- ▶ 硬貨・紙幣
- ▶ プリンタ機能
- ▶ 磁気カード
- ▶ 外付け操作盤

現金収受特化型
北米向け運賃箱
(第2世代)



シンプル・
コンパクト・安価

- ▶ 硬貨・紙幣

MaaS、スマートシティに向けた新しい価値の提供

運賃箱国内トップシェアの強みを活かしたキャッシュレス決済端末の開発。



マルチ決済端末 LV-1

輸送量の回復、インバウンド需要の増加を受け、
キャッシュレス決済導入の動きが全国的に加速



コスト面、運用面で導入負担の少ない
マルチ決済端末を開発

- ・ 既存運賃箱への後付けが可能
- ・ 当社製の運賃箱と同じ操作パネルで操作可能
⇒福島交通、会津バス、北陸鉄道グループほか
導入決定事業者が増加中



多様なキャッシュレス決済手段に1台で対応

- ▶ クレジットカードタッチ決済
- ▶ ハウスICカード
- ▶ 電子マネー
- ▶ QRコード

運賃箱に設置したイメージ図

モノ+コトへの新たな事業展開

観光需要の取り込みを見据えたWEBアプリ版モバイルチケットをリリース。



観光・インバウンド需要の急激な回復

多言語対応、混雑緩和など現場では課題も

観光・イベントなどの一時利用に特化した
WEBアプリを開発

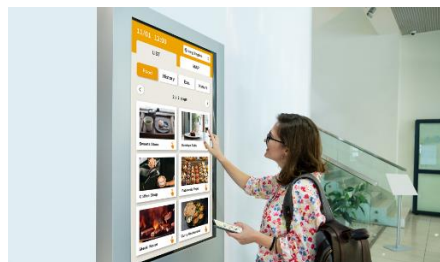
- アプリダウンロード不要で気軽に利用できる
- 6か国語に対応、ソーシャルログインに対応
- 1日券、セット券など観光客向けチケットを取扱
⇒富士登山客が増加する富士急バスで採用



デジタル情報配信システムCMPの活用

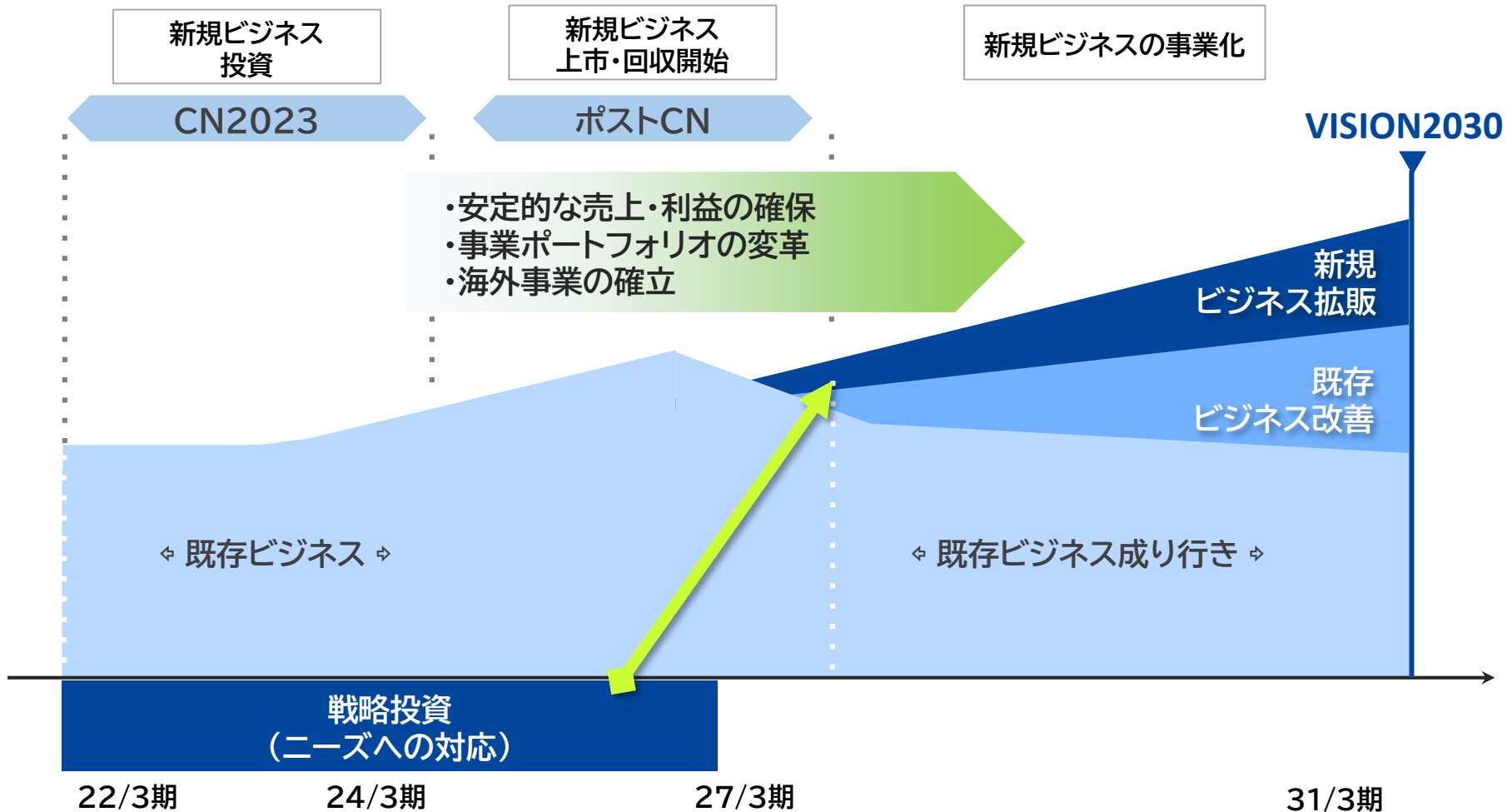
- 2023年度グッドデザイン賞を受賞
- 運行案内、利用方法の配信で窓口負担軽減

バス・鉄道事業者様をターゲットとし、
観光DXソリューションに挑戦



中長期的な成長イメージ

現中期経営期間で投資した育成分野(新規ビジネス)の成長により、事業構造の変革を目指し、2030年のビジョン達成につなげる。



Agenda

01

2023年3月期 通期業績の概要

P3~P14

02

2024年3月期 通期業績予想・配当の状況

P16~P18

03

中期経営計画「CN2023」の取組状況

P20~P25

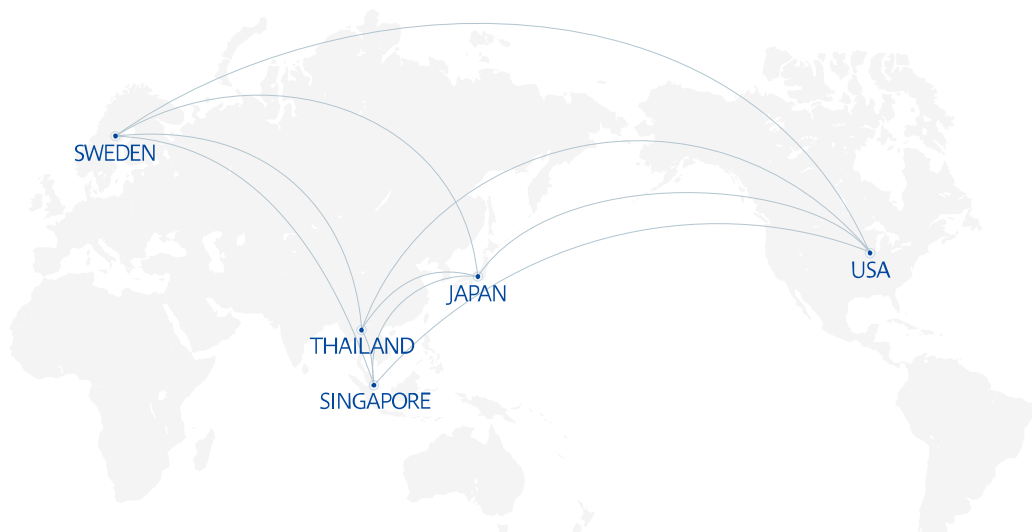
【ご参考資料】:P27~P32

- 会社概要・事業内容
- 主な経営指標の推移
- 年間業績の推移
- 四半期別の業績推移

LECIP GROUP

レシップホールディングス株式会社
レシップ株式会社
レシップ電子株式会社
レシップエンジニアリング株式会社
レシップデジタルサイネージ株式会社 ※

LECIP INC.
LECIP (SINGAPORE) PTE LTD
LECIP THAI CO., LTD.
LECIP ARCONTIA AB



会社名	レシップホールディングス株式会社 (LECIP HOLDINGS CORPORATION)
設立	1953年3月
代表者	代表取締役社長 杉本 眞
本社所在地	岐阜県本巣市上保1260番地の2
資本金	11億9,095万円
発行済株式総数	14,178,200株
上場証券取引所	東証プライム、名証プレミア (証券コード:7213)
連結対象会社	8社 (国内4社、海外4社) ※レシップデジタルサイネージ株式会社は 非連結子会社です。
連結従業員数	600名 (国内:560名、海外40名)

2023年3月末時点



JAPAN



USA



SINGAPORE

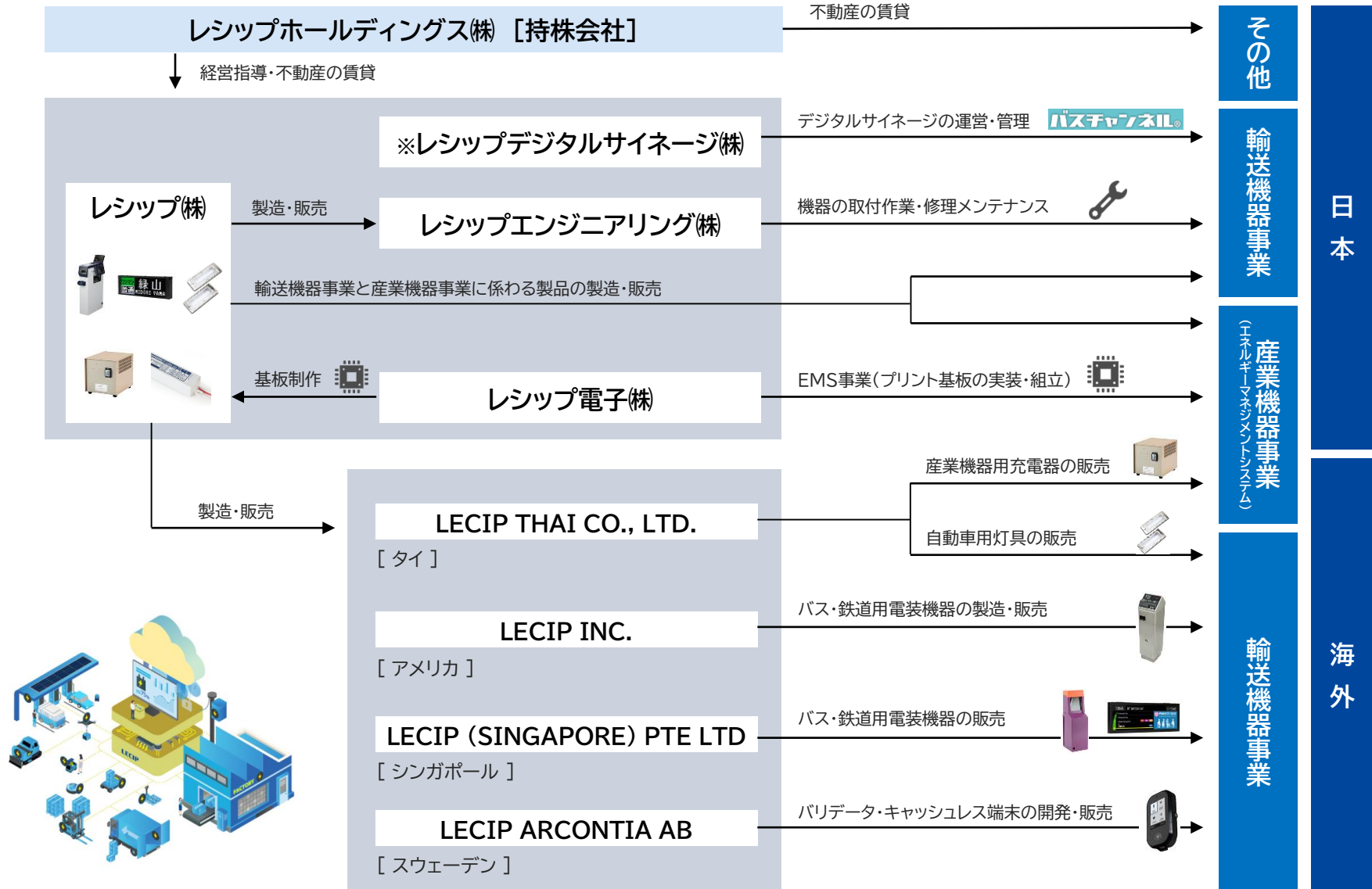


THAILAND



SWEDEN

事業系統図



2023年3月期 通期の事業セグメント別売上高

23/3期 連結売上高:14,253百万円

産業機器事業(エネルギーマネジメントシステム事業)

29.0%

4,135百万円

バッテリー式フォークリフト用充電器
屋外用無停電電源装置
LED電源
直管型LEDランプ
ネオン変圧器
プリント基板実装事業

その他

0.3%

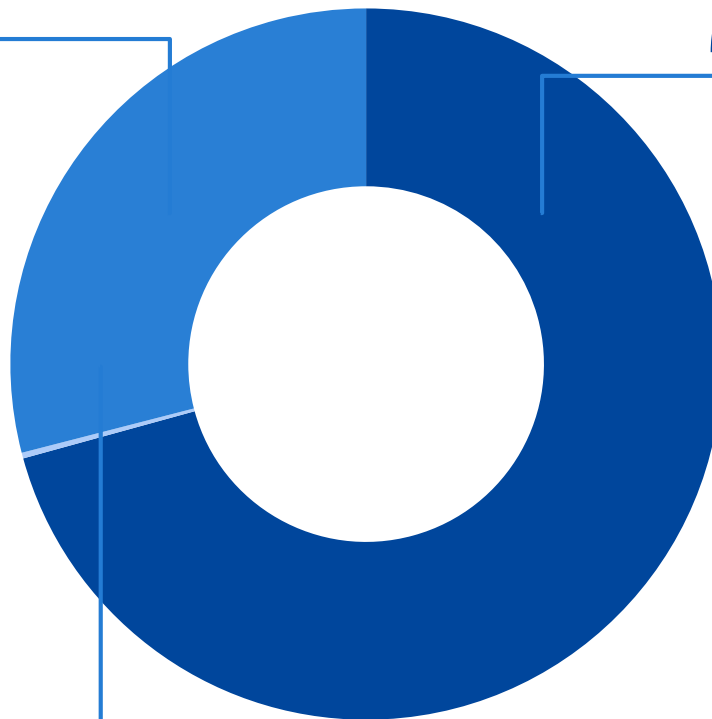
37百万円

輸送機器事業

70.7%

10,080百万円

バス・鉄道用運賃箱
ICカードシステム
OBC(液晶表示器)
LED式行先表示機器
車載用照明機器



主な経営指標の推移

(単位:百万円)

主な経営成績 指標の推移	2004/3期	2005/3期	2006/3期	2007/3期	2008/3期	2009/3期	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期
売上高	15,717	16,346	17,233	17,572	18,511	16,933	13,585	12,551	13,059	13,480	14,157
営業利益	400	1,122	1,089	1,189	1,232	1,070	29	121	493	477	151
営業利益率 (%)	(2.5)	(6.9)	(6.3)	(6.8)	(6.7)	(6.3)	(0.2)	(1.0)	(3.8)	(3.5)	(1.1)
経常利益	390	1,124	1,086	1,191	1,208	1,104	64	154	514	526	164
経常利益率 (%)	(2.5)	(6.9)	(6.3)	(6.8)	(6.5)	(6.5)	(0.5)	(1.2)	(3.9)	(3.9)	(1.2)
当期純利益	▲100	654	622	668	686	521	41	46	132	292	▲98
当期純利益率 (%)	(▲0.6)	(4.0)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(3.1)	(0.3)	(0.4)	(1.0)	(2.2)	(▲0.7)
総資産	10,267	10,529	10,512	11,533	11,470	10,417	10,521	9,698	10,347	9,791	12,677
純資産	1,888	2,519	3,895	4,408	4,995	5,339	5,289	5,275	5,308	4,755	4,614
自己資本比率 (%)	(18.4)	(23.9)	(37.1)	(38.2)	(43.5)	(51.2)	(50.3)	(54.4)	(51.3)	(48.6)	(36.4)
EPS(円)	▲9.02	53.85	48.14	52.34	53.69	40.80	3.27	3.67	10.40	23.43	▲9.05
ROE (%)	—	29.7	19.4	16.1	14.6	10.1	0.8	0.9	2.5	5.8	▲2.1
BPS(円)	169.18	220.83	299.82	344.91	390.83	417.74	413.82	412.80	415.38	438.69	422.21

※2014年4月を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

株式分割前のEPS、BPSにつきましても、株式分割後の株数の基準でもって、算定し直し、現在と同じ基準で表示を行っております。

主な経営指標の推移

(単位:百万円)

主な経営成績 指標の推移	2015/3期	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期 (予想)
売上高	20,215	16,203	16,985	15,749	21,538	26,051	15,553	14,075	14,253	20,000
営業利益	603	▲571	483	▲235	1,021	1,854	▲40	149	▲310	1,500
営業利益率 (%)	(3.0)	(▲3.5)	(2.8)	(▲1.5)	(4.7)	(7.1)	(▲0.3)	(1.1)	(▲2.2)	(7.5)
経常利益	779	▲649	354	▲248	1,030	1,830	35	325	▲207	1,800
経常利益率 (%)	(3.9)	(▲4.0)	(2.1)	(▲1.6)	(4.8)	(7.0)	(0.2)	(2.3)	(▲1.5)	(9.0)
当期純利益	227	▲1,378	50	▲454	438	891	▲124	53	▲249	1,100
当期純利益率 (%)	(1.1)	(▲8.5)	(0.3)	(▲2.9)	(2.0)	(3.4)	(▲0.8)	(0.4)	(▲1.7)	(5.5)
総資産	14,431	13,173	13,048	12,465	16,445	14,791	15,129	14,449	14,856	—
純資産	4,637	3,277	3,499	2,985	3,427	5,078	4,912	4,775	4,688	—
自己資本比率 (%)	(32.1)	(24.9)	(26.8)	(24.0)	(20.8)	(34.3)	(32.5)	(33.0)	(31.6)	—
EPS(円)	20.76	▲125.25	4.59	▲40.91	38.75	74.39	▲9.77	4.16	▲19.19	81.19
ROE (%)	4.9	▲34.8	1.5	▲14.0	13.7	21.0	▲2.5	1.1	▲5.3	—
BPS(円)	422.30	297.03	315.51	267.56	301.92	398.64	385.17	371.56	346.64	—

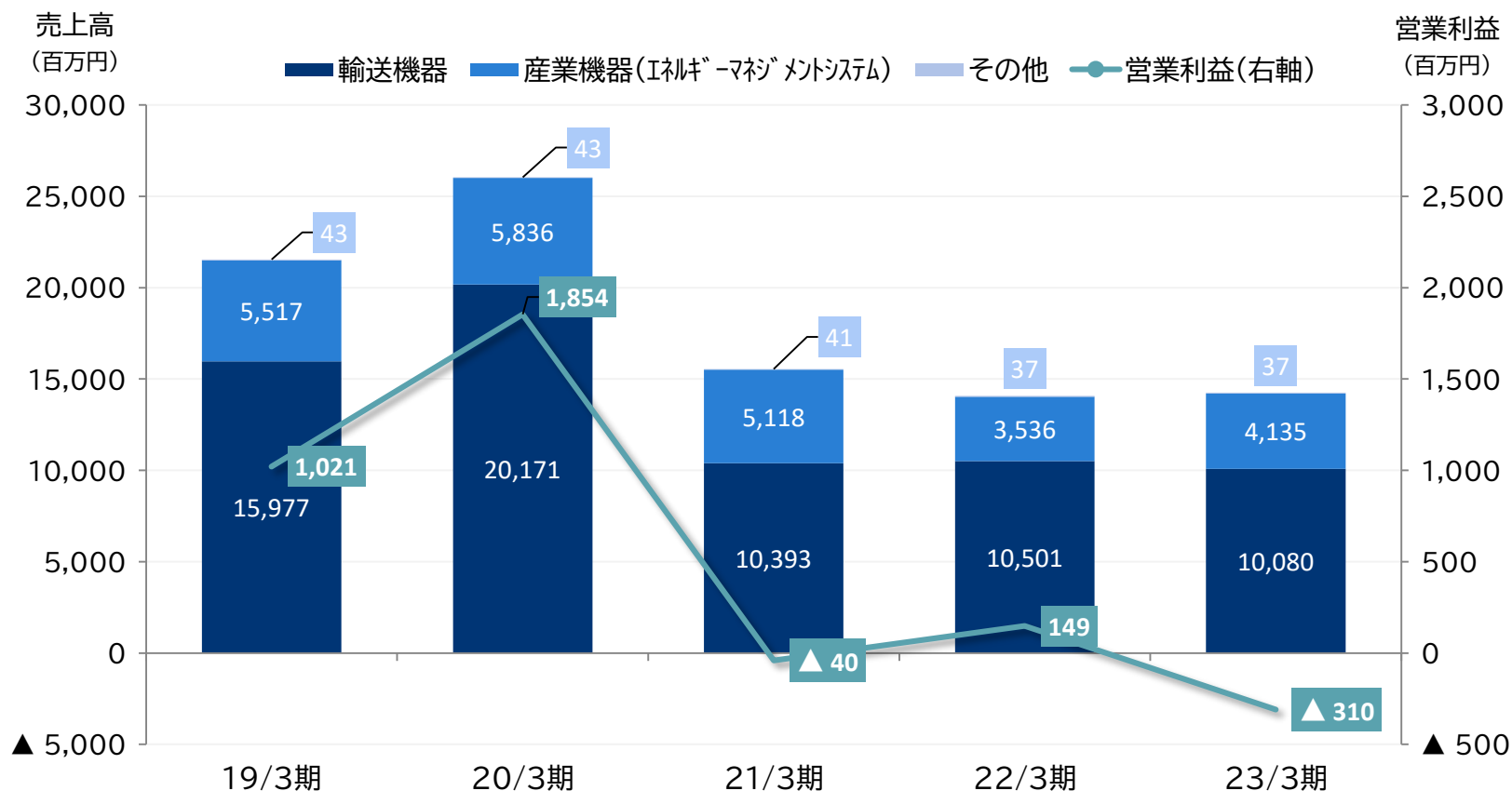
※ 2020年3月期に、新株発行(138万株)増資を行っております。

※ 2022年3月期より、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」及び
企業会計基準適用指針第30号「収益認識に関する会計基準の適用指針」を適用しております。

年間業績の推移

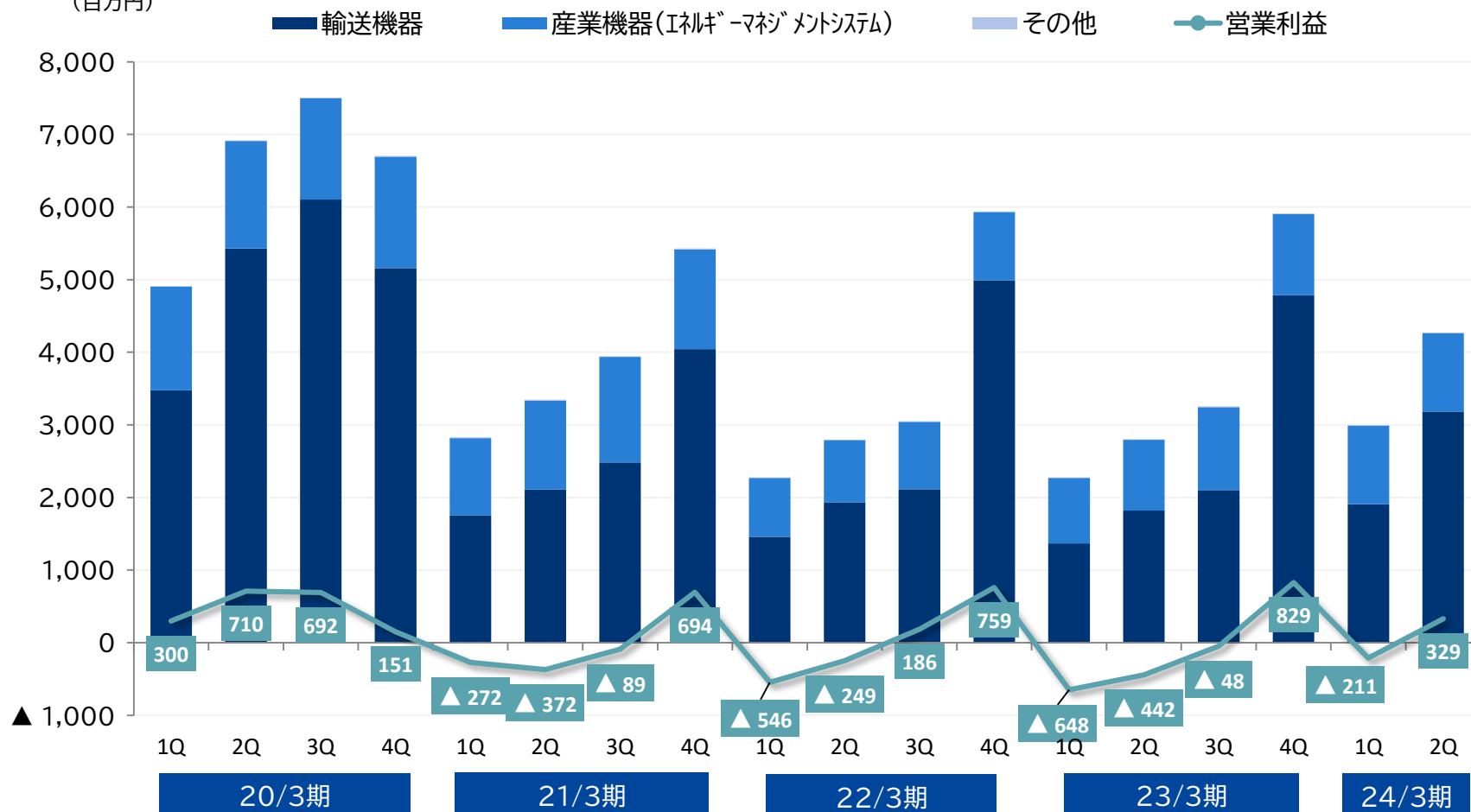
(単位:百万円)

	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期
売上高	21,538	26,051	15,553	14,075	14,253
営業利益	1,021	1,854	▲40	149	▲310



四半期業績の推移

売上高・営業利益
(百万円)



四半期業績の推移

(単位:百万円)

売上高	2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
輸送機器	1,757	2,110	2,482	4,042	1,458	1,935	2,113	4,993	1,369	1,821	2,102	4,787	1,906	3,183		
産業機器 (エネルギー・マネジメントシステム)	1,062	1,225	1,454	1,376	812	856	929	938	901	973	1,143	1,117	1,083	1,080		
その他	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9		
売上高合計	2,831	3,347	3,947	5,427	2,279	2,801	3,052	5,941	2,279	2,803	3,255	5,914	2,999	4,273		

営業利益	2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
輸送機器	▲215	▲343	▲116	693	▲466	▲168	169	846	▲542	▲377	▲98	761	▲271	222		
産業機器 (エネルギー・マネジメントシステム)	▲42	▲16	34	10	▲64	▲77	31	▲62	▲93	▲54	61	74	75	120		
その他	1	2	2	1	1	2	1	1	2	2	2	1	1	1		
全社・消去	▲16	▲14	▲10	▲11	▲16	▲5	▲15	▲25	▲14	▲14	▲14	▲8	▲17	▲14		
営業利益合計	▲272	▲372	▲89	694	▲546	▲249	186	759	▲648	▲442	▲48	829	▲211	329		

LECIP GROUP

レシップホールディングス株式会社

【資料お問合せ先】 管理本部 経営管理部 電話番号 : (058)324-3121

将来予測について

本資料のうち業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と異なる結果となり得ることをご承知おきください。